

学校教育目標

笑顔で

かしこく

たくましく

# 上谷の丘

～ 本当の笑顔と学びがある学校を ～

坂戸市立上谷小学校 学校だより

令和3年 1月21日 NO. 22

文責 校長 柴崎 利美

児童数191名（1月21日現在）

## 説明上手は聞き上手・生き方上手

～ もっと広がればくらの世界

ゲームは話し相手になりません ～



授業でも遊びでも、集中して話を聞いている時の子供（大人も）の様子は、一種独特の張りつめたものがあります。「なんとか聞き逃さないようにしよう」とする気持ちやその姿勢は、何かを真剣に説明・説得する時の集中の「裏返し」だと私は考えています。小さい子どもは絵本や物語など「お話して！」と何度も大人にせがみます。それはつまり、「お話が上手になりたいから。お友達とのやり取りがトラブルなく上手になりたいから。」時に「聞いた物語と同じことをカッコよく言って説明したいから。」そしてまた、それを集中して聴くお友達やお父さんお母さんがいる。「説明した方も聞いた方もウィン・ウィン」の関係となります。だから、お話朝会の聴き取りを続けています。

～ 1月のお話朝会 ～

おはようございます。今日は、令和二年度7回目のお話朝会です。大事な事を3つに分けて話すので、よく聞き取って、お話が済んだら、覚えたことを、できるだけ順番に正しく書いて下さい。今回は「説明をしてみよう」について話します。

始めは「説明が上手だとうなります」です。①お勉強ができるようになります。②考えたことがよく伝わるので、お友達ともっと仲良くなります。③文章がスラスラ書けるようになります。次に「好きな本を説明してみよう」です。①本の題名と作者を正しく言いましょ。②はじめ・真ん中・最後に分けて簡単に説明しましょ。③心に残った言葉を必ず入れて説明しましょ。最後に「楽しく説明しよう」です。①聞いているお友達が笑顔になれる「おもしろいね」と言われる説明をしましょ。②聞いているお友達がびっくりする、または「なるほどね」と言われる説明をしましょ。③説明が終わったら「何かわからないことあった？」と聞きましょう。

今日は「説明をしてみよう」について。はじめは「説明が上手だとうなります」次に「好きな本を説明してみよう」最後に「楽しく説明しよう」をお話しました。覚えられましたか？ これで校長先生のお話を終わります。

ある1年生の聴き取った内容を載せます。以下原文のまま。

(保護者の了解を得ています)

- ①せつめいがうまいとおべんきょうがよくできる。
- ②おともだちとなかよくできる。
- ③ぶんしょうがすらすらかける。
- ④本のだいいいとさくしゃをいう。



- ⑤本のおはなしをいう。
- ⑥本のはじめ、まん中さいごをおはなしする。
- ⑦おはなししておもしろいね。ていう。
- ⑧おはなしがおわってなんかわからないことある。てきく。

私は朝会で一度しかお話をしていません。「こんなに書けるとは…」と少々驚いています。聴いているから、書けるのです。この子も含め、「集中して聴き、書く上谷っ子」続けましょう。必ずお話も上手になります。

## 進め！ 代表委員会！

新型コロナウイルスは相変わらず広がりを見せています。そんな現状の中、代表委員会が「代表委員の私たちができることは…」と考え、近隣の医療施設（若葉病院、坂戸保健所、消防署東分署）に「応援メッセージ」を送ることにしました。上谷っ子一人ひとりが風船型の色紙にメッセージを書き、それぞれに届けました。その中の「手紙」を紹介します。



（ 6年生 代表委員 ）

「こんにちは。今、新型コロナウイルスでたくさんの方が困っています。私たちも大変ですが、医療従事者の方がものすごく大変だとニュースで知りました。コロナウイルスが早くなくなるように、どんなことができるのか、みんなで考え、話し合いをしました。私たちにできることは少ないですが、みなさんにお礼を伝えたくてお手紙を書きました。

代表委員会では医療関係従事者の方がどんなに大変かを調べ、お昼の放送でみんなに伝えました。この手紙を読んでいただいて少しでも元気になってくれたらうれしいです。今はとても不安です。でも、私達も手洗いやマスクを着用して、早く前の生活のようになってほしいと思っています。」  
上谷小 代表委員会

## リニューアルしました。水道蛇口ハンドル



12月から考えていたことが実現しました。都内のある小学校の「水道蛇口のハンドルをレバー式に変更して手指が直接触れないようにした。」というニュースを見て「なるほど」と思い、お金をなんとか工面して上谷小も児童が日常利用する流しの水道蛇口ハンドルをレバー式に変更しました。先日も都営地下鉄運転士の集団感染がニュースになりましたが、洗面所の手回しの蛇口が原因と考えられています。レバー式ですと指が触れることなく水の開け閉めができます。コロナ感染対策の力強い味方です。

